



モンキー純正ハンドル用 スーパーマルチLCDメーターキット 取扱説明書

商品番号 : 09-01-0906

適応車種 : HONDA

12Vモンキー

フレーム番号 : Z50J-2000001~

: AB27-1000001~

当社製ノーマルハンドル用フロントフォークキットで8インチの物は、そのまま使用出来ますが、10インチフロントフォークキットの場合は、別途スピードメーターケーブル 09-01-0067が必要になります。

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～ 特 徴 ～

モンキー純正ハンドルはそのまま、多機能なスーパーマルチLCDメーター（セパレートタイプ）を装着する事のできるキットです。

ご使用前に必ずお読み下さい

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
ボルト、ナット類は一部再使用しますが、磨耗や損傷の激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ボルト・ナット類で再使用する部品については、よく点検し磨耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換してください。

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数	番号	部 品 名	個数
1	メーターステー (ステンレス製)	1	9	温度センサーセット	1
2	ヘッドライトケース	1	10	クッションラバー S	3
3	コンビネーションスイッチカバー	1	11	ブレンワッシャ 4mm	3
4	タッピングスクリュー	2	12	タッピングスクリュー (黒色)	3
5	スーパーマルチLCDメーター本体 (セパレートタイプ)	1	13	タイラップ	2
6	ハンドルクランプステー (H1) Set	1	14	六角穴つき止めネジ 3 x 5	1
7	メーターコード	1	15	Lレンチ 1.5mm	1
8	ピックアップコード	1	16	収縮チューブ	1

6は本キットでは使用しません。

~ 取 り 付 け 要 領 ~

作業をはじめる前に

1. 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
2. 必ずバッテリーのマイナス端子の接続を外してから作業を行って下さい。

ヘッドライトケースの取り外し

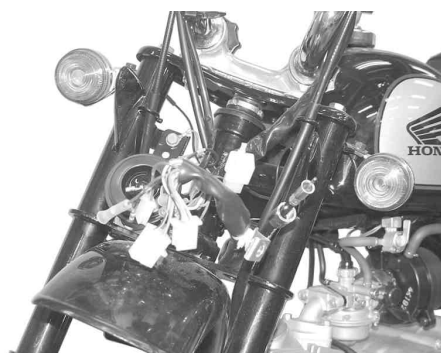
1. ヘッドライトを固定している2本のビスを取り外し、コネクターを外してヘッドライトを取り外します。



2. ニュートラルランプ・スピードメーターランプのコードの接続を、取り外します。
3. スピードメーターケーブル・スピードメーターセットスプリングを外し、スピードメーターを取り外します。
4. メインスイッチのコネクターを、車両側ハーネスより外し、メインスイッチボディーを支えている爪を、先の細いマイナスドライバー等で内側に押し込んで取り外します。

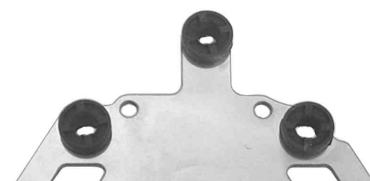
5. ライトケース両サイドのセットボルトを外して、ライトケースを車両から取り外し、車両側ワイヤーハーネス全てをライトケースから押し出します。
セットボルト2本は再使用しますので、紛失しないようにして下さい。

6. 外したヘッドライトケースから、進行方向右側の内側に付いているナットを外します。
接着剤で固定されている場合は、ケースを割らないように注意しながら、こじって外します。
このナットも再使用しますので、紛失しないようにして下さい。

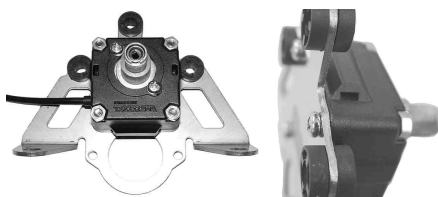


メーターステーの組み立て

1. ラバーブッシュ S (3個)を、本キットのステンレス製ステーに取り付けます。
!ステーのエッジ部で手を切らないように注意して作業を行って下さい。



2. スピードセンサーユニットを、ステー裏側に写真と同じ向きになるよう取り付けます。
・センサーに元々付いている4本のスクリューで固定します。スプリングワッシャは使用しません。
・指定の向き以外に取り付けると、ケーブル取り付け部が車両に干渉して付かない為、ご注意下さい。



3. コンビネーションスイッチカバーをタッピングスクリュー（2本）で、ステアに取り付けます。
4. スーパーマルチLCDメーター本体を、ステアに取り付け、ワッシャを通したスクリュー（3本）で固定します。
5. スーパーマルチLCDメーター本体から出ているコネクタート、スピードセンサーユニットから出ているコネクタート同士を接続します。
6. スーパーマルチLCDメーター本体のメインハーネスのコネクタートを、向きに注意してメーター本体に接続し、ラバーブーツをはめ込みます。
（詳細は、別紙スーパーマルチLCDメーターの配線接続図を参照下さい。）
7. 純正ヘッドライトカバーより取り外しておいた、メインスイッチをコンビネーションスイッチカバーに通して取り付けます。

車両への取り付け

1. 車両のステアリングを固定しているスクリューを外します。
2. ナットも外し、スクリューを完全に車両から取り外します。



3. 先程メーターを取り付けたメーターステーの長穴部に、ハンドルクランプスクリューを通し、車両に取り付けます。
4. 元通りナットとステアリングハンドルを組み付けます。
メーター本体がハンドルパイプや車両と干渉しないよう取り付け位置を確認して、しっかりと締め付けます



5. スピードメーターケーブルをスピードセンサーユニットに取り付けます。
スピードメーターケーブル部が車両に干渉する場合は、ステアに対するスピードセンサーの取り付け向き間違いが考えられます。
ステア組み立ての項に戻り、確認して下さい。



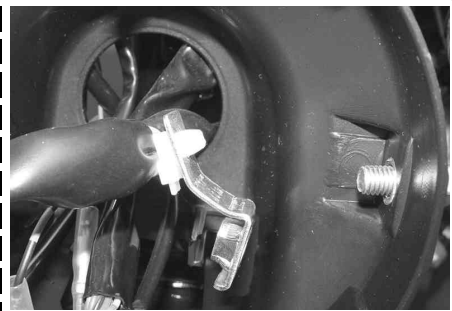
- スピードメーターケーブルがスピードセンサーユニットまで届かない場合は、フロントアクスルシャフトのナットを緩め、スピードメーターギヤユニットの取り付け角度を調整します。
アクスルシャフトのナットを緩めた場合は、必ず規定トルクで締め付けて下さい。
トルク：34.3 ~ 49 N・m
(3.5 ~ 5.0 kgf・m)

ヘッドライトケースの交換

1. ケース取り付けの前に、メインハーネスにタイラップ止めされているステーを取り外します。
2. 本キットに付属のライトケースに交換します。
車両側ハーネスをケース後部の穴から全て通します。メインスイッチハーネスと、スーパーマルチLCDメーターからのハーネスも同様に通します。
3. 純正ヘッドライトケースに付いているナットとステーを再使用し、純正ヘッドライトケースを固定していたセットスクリューを用いて固定します。
このとき、メインハーネスから取り外したステーをそのまま装着するとヘッドライトケースに干渉しますので、少しずつ曲げて角度を調整してからハーネスを元通り固定し、取り付けます。（ステーは硬いので、バイス（万力）等を用いて加工して下さい。）



右側にはナットを純正に付いていた向きとは逆向きに取り付けます。



左側のステアは曲げ加工をしてから、ハーネスを固定して取り付けます。
（ハーネスの固定を省略する場合は、ステアを本来の角度から90度回転させて取り付けることで、曲げ加工を省略できますが、盗難などに遭遇した場合、メインハーネスを引っぱり出される恐れ等がありますので、ご注意下さい。）

4. 別紙、スーパーマルチLCDメーター本体の取り扱い説明書を参照し、間違いの無い様確実に配線を接続します。
タコメーター用のパルス配線や、オプションパーツのドレンボルト等を用いて温度センサーを付けた場合は、先程と同じようにコードをヘッドライトカバーに引き込んで配線しておきます。
5. 配線をかみこんだりしないように注意しながら、ヘッドライトを元通り組み付けます。
6. バッテリーのマイナス端子を接続します。

作動点検

- ・スーパーマルチLCDメーターの取扱説明書に従い、作動点検を行って下さい。
- ・ヘッドライトユニットの脱着に伴い、ライトの取り付け角度が変わっている可能性がありますので、必要に応じてヘッドライトの光軸調整を行って下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>